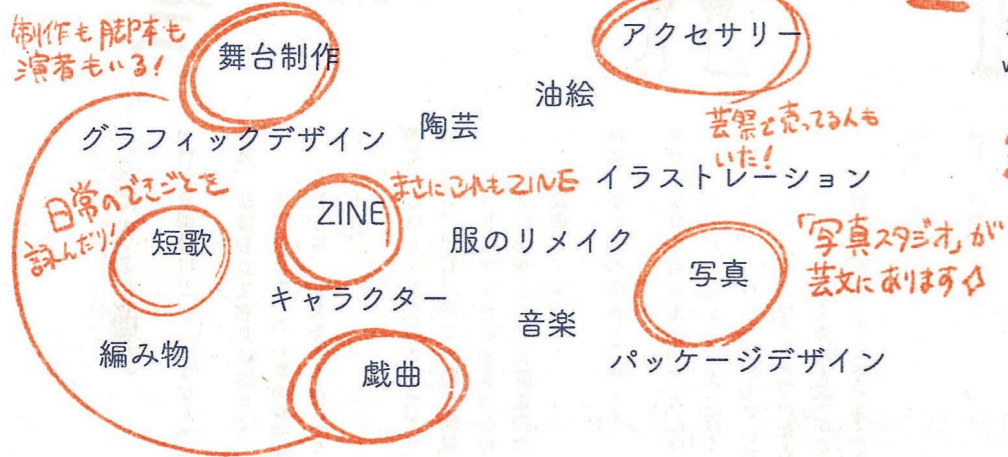


3年生に聞いてみた

Q. 個人制作はしていますか？

A. している **58.9%**
していない **41.1%**

具体的にはどんな制作をしていますか？



芸文開講科目で
面白かった講義ランキング

- 1 芸術文化論**
2~4年生が取れる!
笑点でお馴染み、林家たい平先生の授業!
- 2 デジタルデザイン基礎II**
2年次必修科目!
webデザインとリーフレットデザインをします。
- 3 アーツプロジェクト (1~3年次)**
デザイン基礎 (1年次)
展示基礎 (2年次必修)
造形基礎 (2年次必修)
芸術文化概説 (2年次必修)

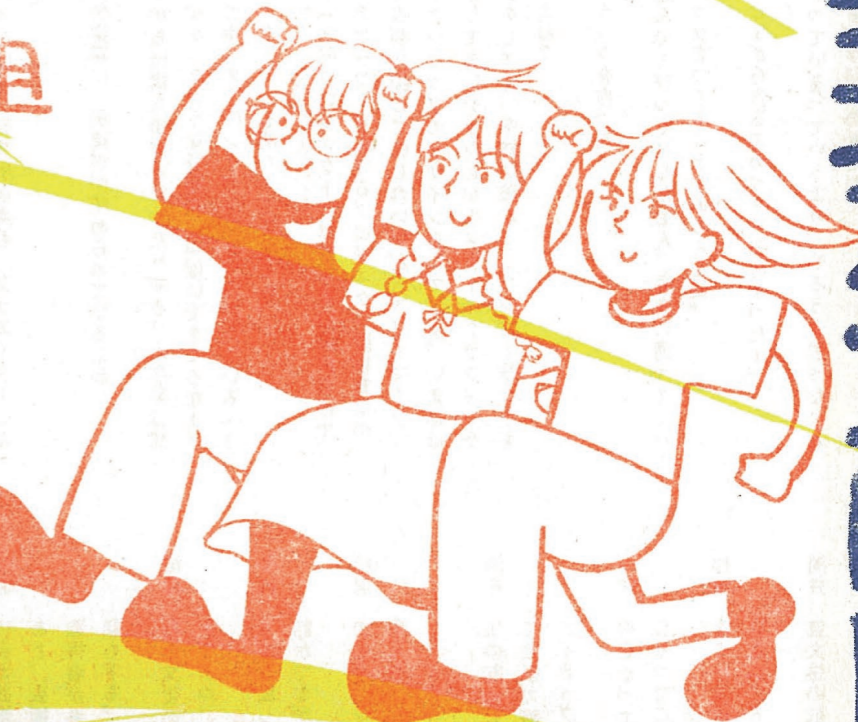


チーム 中かいな3人組

今回は芸文三年生にアンケートを取り、芸文に通っている三年生のみんなが、今どんなことを楽しんでいるか、考えてたりしているのかをまとめてみました!

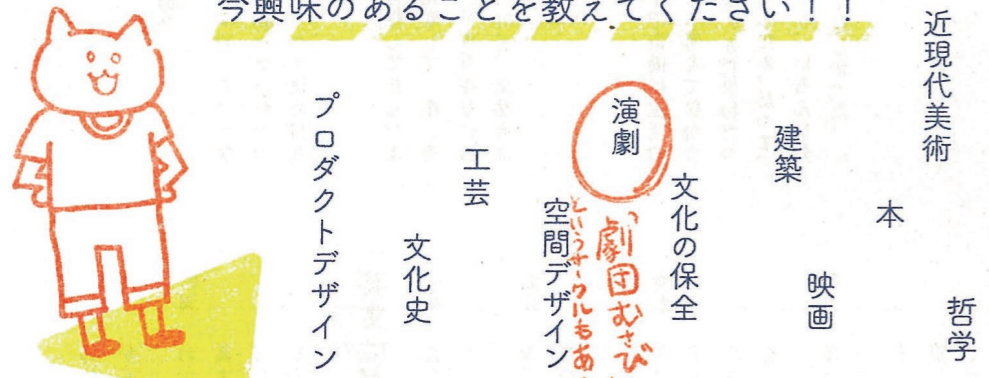
在学期間も三年目!
授業課題や、サークル活動、趣味に遊びに放浪に? 学外活動も大忙し。忙しくないのもまた、あり。
つまり(大抵のことは)なんでもあり!

そんな大学三年生たちの生の声が、みなさんのお役に立つことを願っています!



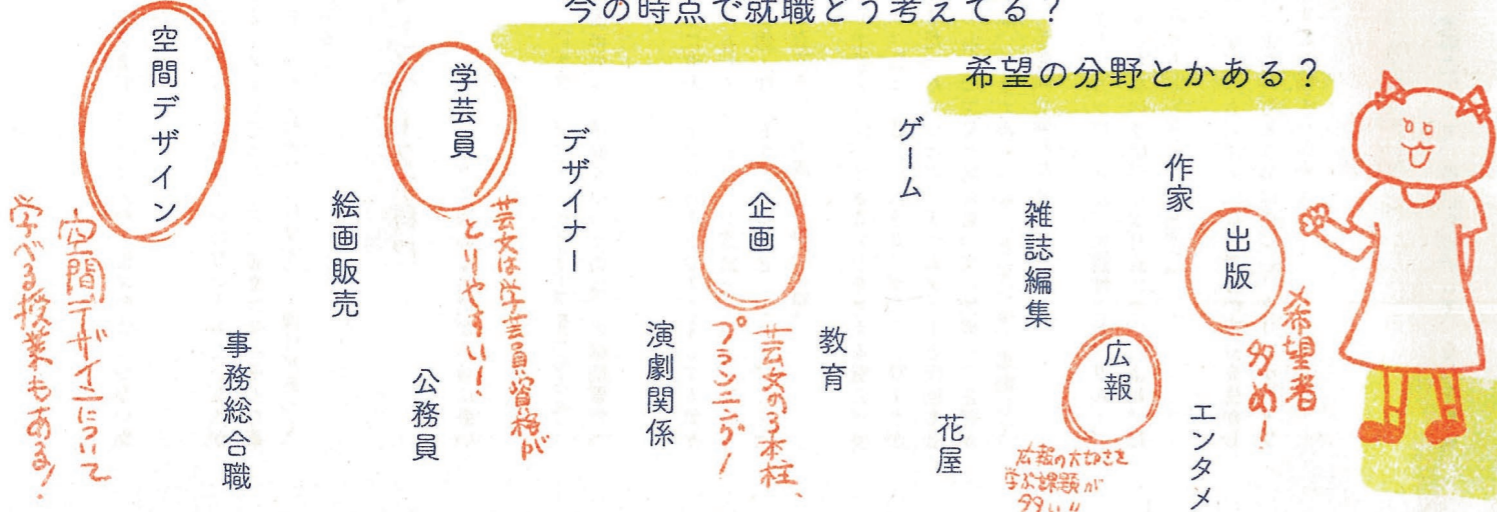
芸文ZINE

今興味のあることを教えてください!!



今の時点で就職どう考えてる?

希望の分野とかある?



最初は芸文生の生活スタイルから!

- ①週に何回登校をしていますか? また1日平均何コマとっていますか?
- ②放課後は何をしていますか? ③サークルには入っていますか? ④ひとことお願いします!

学芸員資格のみとっている
Aさん



①週4日で、毎日2、3コマ取っています。
一人暮らしをしておりお金が必要なので、
放課後にバイトが入れられるように履修を
組んでいます。

②放課後はバイトをしたり、サークル活動
をしたり、家でYouTubeをみてゆっくりして
います。

③アトリエちびくろというサークルに入っ
ています! 毎週月・木に部会があり、月一
で活動があります。

④芸文生は、学芸員資格のみを取って
いる人が一番多いので、励みながら頑張
れています。3年後期から実習が始まり大
変ですが、学芸員必修の講義は、芸術
についての知識を深められるものばかり
です!

教職課程と学芸員資格をとっている
Bさん



①月~金の週5日登校です!
毎日3、4コマ受けています。

②放課後は課題をしたり、教員採用試験
の勉強をしています。友達とご飯へ行
ったりもします!

③サークルには入っていません! 土日に
バイトしているので活動に参加するのが
厳しくて諦めました。その分バイト
楽しんでます!

④正直学芸員と教職の掛け持ちは忙
しいです(笑) でもやりがいがあるし、
内容もとても面白いので後悔した
ことはありません。充実して楽し
い生活です!
ぜひ一緒に頑張きましょう!

資格はとらず外部で活動している
Cさん



①週3日通っていて、そのうち2日は4、5
コマ取っています。

②学外の団体で広報の仕事をしなが
ら、土日のお昼のみ写真館で受付や
撮影の手伝いのアルバイトをして
います。

③今はサークルには所属していません
が、1年次はねこ部に所属してました!

④芸文=学芸員というイメージがあ
るかもしれませんが、学芸員必修
以外の「アーツプロジェクト」や
「マネジメント」の授業を通して
学んだ組織・思考を動かすサイ
クルや広報の実務の流れは本当に
貴重な経験です!

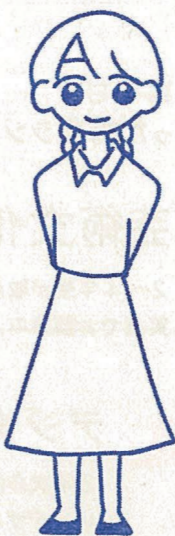
芸文三年生座談会

それぞれのルーツで芸文に入学し、出会い、三年生になった三人。
芸術文化学科という場所について、今日まで過ごしてきた感じたことを、芸文三年生ならではの視点で語り合う。

ついでにひなこ
筒井 陽奈子
アヒルだいすき!



すきうらりりこ
杉浦 璃々子
基本早口です!



ゆかいなみづき
中林 美月
ロケッパがだいじ、ていやくゆめ



化していくことが多いじゃん。まさにゼロからイチを生み出す作業だと思って。

筒井 確かにね。二人は思い出に残ってる課題ある?



中林 大学一年生の時に受けた「デザイン基礎」の課題が思い出深いなあ。移動型コミュニケーションツールとして、人が一人座って乗れる乗り物「ラーパ」をチームメンバーと作ったよ。二年生になってからは、オープンキャンパスの自主企画としてメンバーと一緒に「ラーパ」を実際に運行させて学外の人と交流できたのが、すごく楽しかった。

杉浦 芸文って、アーティストのサポート的なイメージを持たれがちだけど、芸文生自身も、クリエイターなんだと思う。

中林 一つ一つの課題に、創造性が求められているよね。

筒井 うん。しかも結構大掛かりだったりする。入学前は想像もつかなかったような経験がいっぱいできてくるなあ。二人は、今年のオープンキャンパスで行われている「3Mプロジェクト」にも関わってるもんね。

杉浦 そうねー「3Mプロジェクト」は三年前期選択必修で、学生がイチからつくりあげるプロジェクト型授業なの。二四人で役割分担して話し合いながらフリーマーケットとワークショップのデザインをしてるよ。いま私は広報班として主にチラシとかポスターのグラフィックデザインをして、中林は確か……ハンガーラックを作ってたよね?

中林 ハンガーラックを作った!

杉浦 木材を運んでびっくりしたもん。芸文に通ってハンガーラックをつくることあるんだね。

中林 試行錯誤しながら作るのめっちゃ面白かったよ。

筒井 何かをやっているっていうより、やろうと思ったこと何でもできる学科なのかもね。

芸文に入った理由

中林 早速だけど、二人はなんで芸文に来たの?

杉浦 私は都立工芸高校出身で、そこで制作はやりきったなと思ったの。でも美術やデザインには関わっていかつたから、芸文を見つけたとき、ここだ! って決め打ちした。

筒井 私はもともと他美大のデザイン科を目指してたんだよね。でも、同じ画塾の先輩が芸文に進学して、楽しそうにしていたのがきっかけで、締め切りギリギリに芸文に受験した。正直突発的に決断したけど、全然今は後悔してない!

杉浦 なるほどねえ! 中林は?

中林 私は中高も美術部だったけど、あくまで美術は生活の一部だったから美大に行くのはあんまり考えてなかったんだ。行こうと思ってたのも文学部とか哲学科だったし。でも芸文を見つけたときは小躍りしたよ。だって、芸文は理論も実践も学ぶこともできるし、いろんな分野を領域横断的に学べることがわかって嬉しかった。

杉浦 小躍り(笑)

筒井 想像つくなく!

杉浦 じゃあ中林は芸術文化学科がなければ武蔵美には来なかった?

中林 来なかった、絶対。もの作ったり絵を描いたりするのは好きだったけど、自分の人生はもっと別のことで回っていくものだったと思ってた。それにあくまで美術は生活の一部だったから、それを学ぶという認識がなくて。

杉浦 芸文が中林を武蔵美に呼んだんだ。

中林 そうかも!

筒井 それ結構面白いよね。芸文にはデッサンしたことない人だっただけさん来るじゃん。美大予備校で毎日何時

中林 やろうと思ったこと何でもできる学科かあ。確かになあ。

芸文って何している学科なの?

筒井 芸文って何してるの? って、他学科からすごい聞かれるよな。

中林 確かに。学科名聞いてバツと想像できないし、自分たちでも自分たちが何を学んでいるのかを説明するのが難しいもんね。杉浦は何やってるの? って聞かれたら、なんて答える?

杉浦 社会と芸術文化をつないでるよってひとこと(笑)

筒井 あと、芸術祭執行部に芸文生が多かったり、教員免許取得者が多いのは芸文を表してるなって思うからその話もする。

筒井 芸術文化の中と外をちやうど間の目線で見てる感じがするよね。

中林 さっき話した美大つばくはないけど美大ってやつだ。話がつながった!

杉浦 でも、芸文はグループ課題が多いなんて言っただけど、個人で作品制作してる人もたくさんいるし、卒業生にもアーティストがたくさんいるよね。

筒井 私の友達も、漫画を描いていたり、ぬいぐるみを作ったり、芸文で販売していたり、いろんな方向で各々のクリエイティブを発揮してるよ。

中林 何をやっているかわからないっていうのは、何でもやるってことなのかも。

杉浦 そういう自分の道を進んでる同級生を間近で見て、感化されてる。

筒井 芸文生の数だけ、大学生活があるよね。

筒井 間も描いてきました、って人が、他学科より少ない気がするよね。

杉浦 わかる。制作しないと生きていけない! みたいな人が美大に来るイメージだったけど、芸文は全然そんな事ない。でも、みんな芸術文化にはすごく興味があって、やる気がある。

芸文はグループワーク学科!?

中林 芸文って、グループワークで進める授業が本当に多いよね。

筒井 入学早々、いきなりランダムにグループを決められて、ほぼ初対面の相手と課題をやったのは、結構衝撃だった(笑)

杉浦 入学以来常に何かしらのグループワークをしている気がする……。もちろん、デザイン課題とか絵画・彫刻系の課題とか個人課題も多くあるけど、グループで企画を考えて発表する感じの課題は多いよね。

筒井 集団のなかで自分は何ができるのかを考える機会が多かったなあ。私は、芸文に入る前、グループワークがすごく苦手だったんだけど、チームメイトと何回も会議して、みんなの意見が噛み合って、納得いく企画ができた瞬間、今まで味わったことないほど感動して、そこから苦手意識が薄れたな。

杉浦 コミュニケーション能力とか、協調性とか、グループワークをするための基礎がかなり身についたよね。社会に出てからも大切なことだと思う。

筒井 人と協力しながらも、美大生ならではの視点を生かして、面白い企画を考えるのは楽しい。クリエイティブな思考をすごく鍛えられるし。

ゼロからイチを生み出す

中林 そういう企画立てって、現状を分析して、それを具現

将来について

筒井 卒業後のこととかは考えてる?

中林 うん。芸文のプロジェクトをやってきて、一緒に何かをよりよくしようってチームで頑張れることがすごく嬉しかった。そんなふうに関わりたいなって思ってるよ。個人的な制作も続けていきたいなあ。

杉浦 大学入学時は先生になるつもりなかったんだけど、教職の授業受けるうちにいいなって思いはじめて、今は出版系に就職するか、公立中学校の美術教師になるか迷ってるよ。筒井さんは?

筒井 私は、芸文の課題や学内のポスター制作を通して、自分がデザインが好きなのことに気づいて。デザインに関わりたいいなあって思ってる。

中林 みんないいね! わくわくする。

筒井 芸文生一人一人、どうなるのかすごく楽しみ。社会に出てからも、みんなの近況を定期的に聞きたいな。

杉浦 気が早いなあ(笑) まずは四年生に進級して、ちゃんと卒業しようね!

筒井 はい……。

中林 あと二年間、めいっばい楽しもう!

普段手書きを組み込んだデザインをしないので新鮮でした! 話しあいなからわいわい、つくるのたのしかったです! 杉浦
高校生の皆が芸文を魅力的に思ってくれるようなLINEをめざしたい! 芸文がどんなところなのか見ぬかならず、かたくなに良い経験をした! 筒井
色の面や文字の源泉と重なることを体感することができました。版画にも通じるリトグラフの印刷の学びをも、こぼれたいです! 中林